

日本生殖心理学会 第10回 継続研修会のご案内

【生殖医療相談士】

日本生殖心理学会認定の生殖医療相談士資格取得者のための継続研修会を開催いたします。例年通り、学術集会前日に企画しました。生殖医療の現場で活躍する皆様の日々の臨床に役立つ研修会にできればと考えています。皆様のご参加をお待ちいたします。

日時：2019年2月23日(土) 13:00~17:00

会場：ビジョンセンター永田町 (6F「Vision Hall」)

〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-28 合人社東京永田町ビル B1F、6F、8F TEL:03-6262-3553

定員：生殖医療相談士…160名

定員になり次第締め切りとさせていただきます。

参加費：6,000円(税込)

申込方法：日本生殖心理学会 website「資格更新・登録変更」-「継続研修会」ページ (<https://www.jsrp.org/update/workshop2019.html>) 内、参加登録フォームよりお申込み下さい。

申込締め切り日は**2019年1月31日(木) 正午必着**とします。なお、当日受付はありませんのでご注意ください。webでのお申込みが難しい場合は別途事務局までご連絡下さい。

内容：生殖医療相談士の研修を行います。詳しくは下記プログラム表をご参照ください。

プログラム：

13:00~14:30 **SDM (協働的意思決定) のための面接技法**

講師：平山史朗

14:30~14:45 休憩

14:45~16:15 **生殖医療相談士として「治療のやめどき」を支援する**

講師：永森咲希 (一般社団法人 MoLive)

16:15~16:45 **最新の生殖医学情報**

講師：高見澤聡 (杉山産婦人科新宿 副院長)

16:45~17:00 アンケート記入等

Point

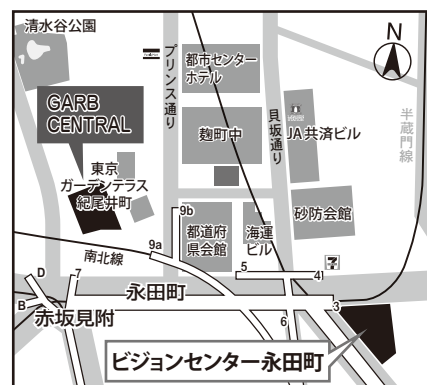
今回の研修では、前半がSDM、後半は治療のやめどきの支援という、生殖医療相談において必要ではあるけれど難しいコミュニケーションについて学びます。前半のSDM(Shared Decision Making: 協働的意思決定)は、医療における意思決定場面でICに変わる概念として注目されており、その実践には、より患者の価値観や物語を重視する必要があります。後半の治療のやめどきにかかわる支援は言うまでもなく、生殖医療相談でもっとも困難な場面の一つでしょう。今回は治療の終結期、終結後の当事者支援に力を入れておられる永森先生に関わりのコツについて研修していただきます。また、最新の生殖医療の現状についてのニュースを高見澤先生に解説していただき、知識を確実なものにしておきましょう。

17:00 終了

備考：研修会終了後、19時より、東京ガーデンテラス紀尾井町1F「GARBCENTRAL (ガーブ セントラル)」にて、第16回学術集会の懇親会を開催いたします(別途、懇親会会費=事前登録¥4,000/当日登録¥5,000)。そちらも併せてご参加ください。参加申し込み方法は学術集会案内状または学会ウェブサイトをご覧ください。

問合せ先：一般社団法人 日本生殖心理学会 事務局 (株) ヒューマンリプロ・K
〒226-0003 横浜市緑区鴨居6-19-20
Tel: 045-620-7560 Fax: 045-620-7563 E-mail: info@jsrp.org

継続研修会・懇親会 会場マップ



継続研修会・懇親会 会場アクセス

ビジョンセンター永田町 ● 永田町駅 (有楽町線・半蔵門線・南北線) 3番出口より徒歩約0分
● 赤坂見附駅 (丸ノ内線・銀座線) より徒歩約5分

GARB CENTRAL ● 永田町駅 (南北線) 直結 9a出口より徒歩約1分 ● 永田町駅 (有楽町線・半蔵門線) 7番出口より徒歩約3分
● 赤坂見附駅 (丸ノ内線・銀座線) D出口より徒歩約5分